



いあいさし

同窓会会長 山崎好美



会員の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より同窓会活動にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年もまたこうして会員・役員の皆様のご尽力により会報が皆様のお手元にお届け出来る事に感謝いたします。

昨年の定期総会は、第40回の節目の総会ということで、小林学長に最近話題になってくる異常気象「エルニーニョ」について講演をして頂きました。

学長は、ライフワークとして毎年ペルーへ海流の調査に赴いています。私達が住んで

いる地球の裏側で起っている様々な事象が、世界各地で大変な被害をもたらしている異常現象の話は、私にとっては身近に感じられ大変興味深いものでした。

今年、大学は50周年を迎え、次の100周年に向けて様々な取り組みが成されています。

たとえば、つるみキャンパス内の耐震問題です。3号館について耐震検査では芳ばしくない結果になりました。キャンペーンで学ぶ学生こそが主役であるため、取り壊しが検討されています

3号館に代わる建物として、隣地の人工芝のあるグラウンドに3階建校舎の新築が計画されています。これは50周年記念事業プロジェクトの一環です。

次に、みどりキャンパスの有効利用についての問題があ

### 第45号

発行  
 横浜商科大学  
 同窓会  
 TEL・FAX 045-583-9031  
<http://www.shodai-ob.com/index.html>  
 印刷  
 (株)サン・プリンティング  
 TEL 03-3750-6633

ります。現在は運動部のみが利用している状況ですが、新しい学部学科の設置に向けてその活用が検討されています。

前年に引き続き、今年も入学者は定員数以上を確保することが出来ました。これは新学科効果なのかと思われず。

今年の定期総会は、大学のご要望により、大学祭・ホームカミングデーの開催日に大学内で開催することとなりました。

今年の大学祭(飯山祭)は「協奏曲〜コンチエルト〜」をテーマに開催されます。

前回の会報にも記しましたが、是非、大学に足を運んで頂いて、変わりつつある母校商大を肌で感じて頂きたいと思えます。

50年・100年を迎えるためには、会員の皆様のご支援が必要不可欠となっております。役員一同、一層の努力を重ねてまいりますので、今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 祝 開学50周年



最近のキャンパス▲



◀開学当時の校舎

# 支部だより

## 不動産支部 支部長

金澤 亨 (第14期卒)

横浜商科大学開学50周年、誠におめでとうございます。

日頃は大学、同窓会の皆様にはご協力を頂き、深く感謝申し上げます。



不動産支部はUREL大学不動産連盟の10番目の正会員校であります。

駒澤大学が加盟して、現在17大学が加盟する連盟にあつて、昨年は理事長校としての役割を果たし、連盟運営において貢献しております。

また、連盟の14カ所ある地域情報交換会においては、世



話人として、神奈川においては、代表世話人として各自活発に会の運営に協力し、会員個々の仕事にも繋げております。

本年が横浜商大開学50周年ということで11月26日のホームカミングデーには、何か不動産支部も祝賀行事に協力し、盛り上げて参りたいと考えております。

不動産支部の存在と新規会員へのアピールをさせていた

「懇親会」や、会員の中から発表者を募つての「研究発表」などです。またこの同窓会報とは別

努力をしていく所存でございます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

横浜商大のますますのご発展と、関係皆様のご健勝を祈念して、ご挨拶に代えさせて頂きます。

## マーケティング研究会支部 支部長

永田 寛治 (第24期卒)

私たち「マーケティング研究会」は同窓会支部としての活動は今年で6年になり、支部の活性化に試行錯誤しております。

支部の前身は宮原ゼミのOB会で、先生を中心に、学年を超えて同じゼミで学んだ先輩後輩間の交流の場として活動を続けています。そうした中で、宮原ゼミではなかった方も3名お迎えした実績もあります。

主な活動内容は、年1回の総会において、業種も職種も違う仲間同士で情報交換する

「懇親会」や、会員の中から発表者を募つての「研究発表」などです。またこの同窓会報とは別

に、私たち支部が発行する「研究会報」の発行もあります。

これは「ゼミ新聞」をOBに配布する宮原ゼミの習慣を受け継いだものです。

10月開催予定の総会にご参加を希望される方のご連絡をお待ちしております。

(h-nagata@yh.att.ne.jp)

## 福島支部 支部長

齋藤 晋一 (第16期卒)

福島では原発避難されている方々が土地や建物を探されていていて売り物件情報が少なく、不動産が高騰している状況です。除染や風評被害といった問題は山積されていますが、一時期よりは落ち着いてきております。

2015年11月14日福島駅「しま田」にて山崎同窓会会長のご出席をいただき9名にて総会・懇親会を行いました。

今年是他支部との交流も積極的に行いたいと思ひ、お隣の新潟支部総会に参加予定であります。その節はよろしく

お願いいたします。

## 関西支部 支部長

林 永年 (第10期卒)

平成28年7月19日

【支部総会開催】

平成27年12月5日(土) 午後6時、千日前「鳥よし本店」

参加者 大学より小林学長、飯山会支部より植木氏、支部

会員7名 計9名

午後6時より支部総会の開催宣言があり、当期間内の支部活動報告、木村会計担当より決算報告、次期予算案について説明があり意見を聞いた

後承認を求めたところ、全員の賛成をもつて議案は承認された。



続いて、小林学長、植木氏、支部長会議に出席した者から、同窓会本部の活動、大学の現状などの報告がされた。平成28年に「開学50周年」を迎えることから様々な行事を開催すること、併せて学内設備充実のため寄付金を募集していること、平成27年4月から観光マネジメント学科を新設し募集したところ志願者が増加したということであった。

また、小林学長より地球の温暖化現象などの話題で講話を受けた。学長は、毎年2回はペルーに行き海水温の調査（エルニーニョ、ラニーニャ現象）をされており、現地でのトラブルなどを含め興味深い話を聞かせて頂いた。

ところで、最近の卒業生で関西圏に就職する人は僅少で、支部会員数は関西圏全体で60人前後を維持しているものの増加は期待できない。関西支部会員が増加していない原因のひとつに、入学者のほとんどが神奈川、東京周辺に集中しておりその他の地域からの出身者が少ないということであろう。

当支部では支部総会を12月の第一土曜日に開催している。また「夏の総会」として毎年8月又は9月の平日の夕刻に大阪市内で開催している。現在の参加者は5名程の個定メンバーである。主な活動は、本部総会への参加者決定、支部総会の打合、前年支部総会後の重要事項の報告を行っている。

今総会には大学から学長、植木氏や、転勤により横浜に帰っている人、和歌山から初参加した人など遠方より出席していただいた。

多数の支部会員の参加をお待ちしております。

以上

**静岡支部第19回総会に際し  
静岡支部 支部長**

**山崎 成 (第4期卒)**

静岡支部会員の皆様におかれましては益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

平素より同窓会支部活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度の支部総会も6月26日静岡グランドホテル中島

屋にて、無事終了致しました。これも会員皆様のご協力のお蔭と思っております。誠にありがとうございました。

さて、今年の総会には来賓として小林学長をご招待し、本部からは西海幹事の出席を得て開催いたしました。

総会後の講演会では、小林学長より『今後の本学教育改革について』をテーマにしたお話を拝聴いたしました。

開学50周年を機に新学部構想、緑キャンパスの活用、授業内容の改革、新カリキュラム等の説明を受けました。

小林学長からは将来の横浜商科大学の教育改革を成功させるという熱意が十分に感じられた講演でした。



懇親会に於いては、新規の出席者もなく少人数であったため、少し残念でありました。しかし今回は小林学長も二次会に出席頂き、長時間にわたって学長と懇親を深めたことは大変に有意義であったと思います。

来年は支部設立20周年を迎えますので、早めに準備をし、特別企画を立て、是非とも多数の参加を得たいと思います。

今後とも役員一同頑張りますので、会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

**第8回総会開催**

**飯山会支部 支部長**

**榎田 悠一 (第1期卒)**

平成28年6月26日(日)  
12時よりブリースペイホテル14F「アルページュ」にて会員15名、本部より1名の16名で行われました。

この会がマンネリ化しないよう他支部との交流を活発に行うなど新たな企画を考へることになった。時の経つのも忘れてお料理が終ってしまったのにいつまでも別れを惜しんでおりました。



**第12回 支部総会を終えて**

**群馬支部 支部長**

**鈴木 清照 (第8期卒)**

群馬支部総会は7月2日に無事終えることが出来ました。今回の総会は開催テーマとも言うべき目的・目標を持って準備を進めました。それはこの2、3年の大学側の動きにあります。

まず、現在NHK大河ドラマ「真田丸」の舞台となっている沼田市と横浜商科大学が観光面で提携している事、大手旅行会社と提携した事等です。

そこで、学部長羽田教授





に出席をお願いし、そのことを案内に明記させて頂きましたところ、支部会員の皆様の返信はがきに色々なコメントがありました。

以前に一度出席された事がある方から久々に今回は「出席」との返信があったり、また、栃木県在住の方（以前は群馬県在住）の出席もありました。このお二人の方は、20〜30年ぶりに同窓会で再会するという事になったようです。

ましたが、大学の建学精神である「安んじてことを託さるる人となれ」を忘れる事なく過ごしてきました。私たち卒業生はそれぞれに人生の中で一番重要な時期、かけがえのない4年間を同じ学び舎で過ごし、多くの事を学びました。学んだ同志が年に一度集い語らうことの素晴らしい時を過ごす、そんな総会でも良いのではと考えます。是非、群馬支部総会に次回はお越し下さい。

**観光産業支部 支部長**

杉原 一光 (第2期卒)

観光産業支部を設立して早や15年目を迎え、定期支部総会を7月2日(土) 13時より横浜中華街「桂宮」にて開催いたしました。

今年度の活動報告、会計報告、次期予算案等を説明し、全員の賛成をもって承認されました。

今回の参加者は本部より高岡副会長、大学より宍戸教授、支部会員10名、宍戸ゼミより学生4名の計16名でした。早速 自己紹介と思いつつ

も、皆各々に名刺交換での挨拶、会話ははずみ、情報交換も有意義に進行して行きました。



また、本部役員から今年10月に「開学50周年記念行事」が開催されることや、宍戸教授からは「貿易観光学科」を改組し、「観光マネジメント学科」を新設した事等を説明していただきました。

時が過ぎるのも忘れ、会は進み、終わりに近づき写真撮影となり、盛会のうちに終了することができました。ご参加頂いた皆様に感謝いたします。

ありがとうございます。

**四国支部 支部長**

宇都宮 吉彦 (第11期卒)

早、四国支部総会も11回を迎え、継続・持続をモットーに活動して参りました。

世の中も大きな変革期を迎え、全ての組織が大きく変わり、環境に敏感に対応、順応していかなくては、存続さえできない時代となり、四国支部も同じ環境にさらされている様に思います。

母校もここ2〜3年で大きく変革されて、魅力的な大学作り日々努力されている様です。また本年で50周年を迎えられたことをお祝いし、ますますご発展することを祈念しております。



四国支部も魅力的な同窓会支部として発展していける様、役員一同知恵をしぼり、努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

**宮城支部 支部長**

小松 智 (第8期卒)

こんにちは、宮城支部です。支部総会を昨年度は開催せずに、二年に一度の割合にて開催することとして、場所・日時・時間等を変えてみては？との意見が出ましたので、本年度は、9月9日(金)19時より場所・仙台壱番町第一生命タワービル21F『魚沼釜蔵(東北総本店)』にて開催致しました。

平日ですので、大学の先生にご出席いただくのには難しい日程となってしまうかもしれません。一人でも多くの方の参加をとの思いで平日金曜日の開催としてみました。

宮城支部も総会の参加者が多い方ではなく、役員一同頭を痛めております。

来年度以降も何か特色のある総会を開催してまいります。



と思います。

**新潟支部 支部長**

**藤縄佑介 (第31期卒)**

昨年から同窓会新潟支部の支部長になりました。38歳と最年少の支部長です。宜しくお願ひ致します。

昨年9月12日(土)、新潟市中央区万代にある万代シルバーホテル3階「桐の間」にて支部総会を開催しました。そこで、当支部で発行していた「ニュースレター」の継続についての検討。そして、支部総会・懇親会に一人でも多くの方に出席してもらおうためにどうすればよいかということが議論されました。

今後、当支部での課題をクリアできるように頑張りたいと思います。

新潟支部役員一同共々宜しくお願ひ致します。

**ハンドボール支部 支部長**

**滝上 徹 (第5期卒)**

同窓生の皆様、またハンドボールOBの皆様、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より商大ハンドボール部に応援とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。御礼申し上げます。

皆様の応援を頂きながら現在の商大チームは7部にプレーをしています。

かつては1部との入替戦まじりましたことがあるチームですが、残念ながら最下部リーグになってしまいました。

もちろん現役の学生が悪いわけではありません。大学を含めここまでの過程でマイナス要因が多く、部員を確保することもままならない状況でした。

学生及びコーチ・スタッフもそのマイナス要因は過去のこと、自分たちは常に上を目

指し頑張るのみと、練習に励んでおります。

同窓生の皆さん、この最下位から這い上がるうとして現役を是非応援してください。

また、母校の後輩たちにハンドボール部は横浜商大にもあると声掛けもよろしくお願ひ致します。

**〈その他〉**

**剣道支部**

3月13日

みどりキャンパス

**教員支部**

5月20日

ホテル横浜キャメロット

**経営情報システム支部**

9月10日

きしや

それぞれ総会・懇親会が開催されました

**今後開催される支部総会**

**不動産支部**

10月4日18時30分より

金香樓 (中華街)

**マーケティング研究会支部**

10月15日17時より

萬珍樓 (中華街)

# 第40回 同窓会懇親会開催される



同窓会40周年の節目を祝う  
商大の未来に向かって同窓生が出来ることは社会で活躍し評価されること、そして胸をはって商大のことを周囲に語ることに、これにまさる大学の広報活動はないのです。

平成26年度 事業報告

(自 平成26年10月1日 至 平成27年9月30日)

1. 定期総会の開催
2. 同窓会報・ホームページ等による情報発信
3. 本部・支部及び各支部間の連携強化
4. 支部設立の推進
5. 会員名簿の整備及び管理
6. 本部総会・各支部総会の会員出席率の向上
7. 在学生への援助
8. 経費の節減
9. 事業実績

平成26年

- 10月25日 大学祭(飯山祭)へ支援
- 10月28日 大学との定期懇談会開催(秋季)
- 11月22日 平成25年度定期総会(第39回)開催
- 12月8日 タイ・チャレンジカップ出場支援
- 12月20日 第9回全日本学生剣道オープン大会出場支援

平成27年

- 3月21日 平成26年度学位記授与式・記念品贈呈・卒業記念パーティー支援
- 4月1日 平成27年度入学式・記念品贈呈  
奨学金贈呈(同窓会奨学生)
- 5月28日 大学との定期懇談会開催(春季)
- 6月13日 留学生課外活動支援
- 7月4日 大学・育友会との意見交換会開催
- 9月19日 平成27年度秋季学位記授与式・記念品贈呈
- 9月20日 同窓会会報第44号発行(開学50周年記念事業募金案内同封)

平成26年度収支計算書

自 平成26年10月1日

至 平成27年9月30日

収入の部 単位:円

科 目	決算額
I 会費収入	12,190,000
II 事業収入	560,000
III 資産運用収入	14,490
IV 雑収入	21,260
V 積立金(剰余金)取崩収入	0
当期収入合計(A)	12,785,750
前期繰越収支差額	64,754,140
収入合計(B)	77,539,890

支出の部 単位:円

科 目	決算額
I 事業費	3,098,534
II 準会員支援金	3,598,800
III 組織強化費	2,093,028
IV 管理費	3,719,481
当期支出合計(C)	12,509,843
当期収支差額(A)-(C)	275,907
次期繰越収支差額(B)-(C)	65,030,047

平成26年度貸借対照表

平成27年9月30日 現在

単位:円

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 現 金	207,251	正味財産	77,030,047
2. 普通預金	20,981,769		
3. 定期預金	55,841,027		
合 計	77,030,047	合 計	77,030,047



平成27年度収支予算書

自 平成27年10月1日

至 平成28年9月30日

収入の部 単位:円

科 目	予算額
I 会費収入	5,500,000
II 事業収入	640,000
III 資産運用収入	15,000
IV 雑収入	0
V 積立金(剰余金)取崩収入	0
当期収入合計(A)	6,155,000
前期繰越収支差額	65,030,047
収入合計(B)	71,185,047

支出の部 単位:円

科 目	予算額
I 事業費	3,020,000
II 準会員支援金	4,220,000
III 組織強化費	3,100,000
IV 管理費	3,700,000
当期支出合計(C)	14,040,000
当期収支差額(A)-(C)	-7,885,000
次期繰越収支差額(B)-(C)	57,145,047



平成27年度 事業計画

(自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)

1. 定期総会の開催
2. 同窓会報、ホームページ等による情報発信
3. 本部・支部及び各支部間の連携強化(会員増強のための情報提供)
4. 支部設立の推進
5. 会員名簿の整理及び管理
6. 本部総会・各支部総会の会員出席率の向上
7. 在学生への援助(奨学金・課外活動)
8. 経費の節減

# 新会員紹介

経営情報学科プロフェッショナルコース 柳田義継ゼミ

森山 葉奈

横浜商科大学を卒業し、社会人として新たな生活がスタートして早くも4か月が過ぎようとしています。

4年間という大学生活を通じて多くの事を経験しながら学ばせて頂きました。その中で一番学んだなと思う事は、「一つの課題を一人で解決するのではなく、仲間と協力し合い解決する方が成功に近づける」という事でした。

私は4年間、大学祭実行委員会の企画局に所属していました。3年生になった時に企画局長を任されることになり、先輩のように私が局長としてしっかりと局をまとめなくてはならないという想いが強く、一人で考え込んでしまう事が多々ありました。そんな時に支えてくれたのは先生と職員の方々、そして委員会の仲間でした。私が悩んでいる時や体調を崩してしまっ

時に周りの仲間が手を差し伸べてくれました。そこで仲間の「優しさ」を知ることができ、私は一人ではなく支え合える仲間がいるという事を実感しました。周りの方たちの協力のおかげで困難を乗り越え、私は一人ではなかった。大学祭は盛り上がる学祭になり、私にとっても最高の思い出の1つであり、勉強にもなりました。

他にも横浜商科大学では講義やゼミはもちろん、学生自治会や大学祭実行委員会、S A（スチューデント・アシスタント）の活動など多くの経験から沢山の事を学ばせて頂きました。そして4年生の最後に同窓会奨学生になることが出来ました。これら全て横浜商科大学に係わる方たちのおかげだと心からの感謝の気持ちでいっぱいです。

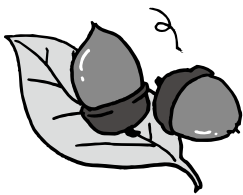
横浜商科大学には色々な目標を持っている学生の方がいると思います。私もその一人でした。目標に挑戦することによって、新しい自分が発見できるチャンスでした。そしてそのチャンスを与えてくれるのが横浜商科大学の良いと

ころでもあります。自分で目標を見つけていることが出来なくても先生方や職員の方々のサポートで見つけることが出来ました。

私は今、新人研修を終えて総務人事部で仕事をしています。主に全社員を支える立場の仕事という事で不安な事もあります。横浜商科大学で経験し学んだ事を活かしてこれからも横浜商科大学の建学の精神である「安んじて事を託さるる人となれ」の言葉通り仕事を任せられるように頑張りたいと思います。

横浜商科大学は私にとって大好きな学校です。これからも学生を大切にしてくれる大学であり続けてくれることを願っています。

勤務先 ファイード・ワン株式会社



平成27年度の学位記授与式・卒業記念パーティーが平成28年3月9日(土) つるみキャンパスにて挙行されました。今年には202名の学生が商大というあたたかい巣から広い広い社会へたくましくはばたいていきました。

卒業生総数20,515名になり、社会へしっかりと根をはり続けています。





# 大学だより

「野毛まちなかキャンパス」 in 「横浜成田山」 まちの魅力づくりの拠点として「まちとお寺のいい関係」地域に根差した独自の教育で知られる横浜商科大学商学部・観光マネジメント学科長 佐々徹教授指導のもと学生（鈴木拓己さん4年・戸部開さん4年・山口麻美さん3年・前原純也さん3年）が成田山横浜別院延命院 筒井照琢主監との特別座談会が行われました。

これは成田山横浜別院延命院開創145年記念事業新本堂建立落慶式に特別企画されたものです。

「野毛は豊富な地域資源に恵まれています。横浜成田山もその一つでありまちづくりの拠点として重要です。

宗教離れが危惧されている現代ですが、大切な財産として継承していかなければと思います」と佐々徹教授

そして四人の学生は護摩を焚くという異次元の体験をし

まちとお寺が互いに影響し合いい、新しいパワーと伝統の力のコラボを宗教や寺院に関する新しい情報として、又成田

山が地域の持つ魅力の一つとして、PRし発信してゆきたい。とそれぞれが貴重な一日の体験を語っていました。



座談会は、横浜成田山の明日を担う若い僧侶たちも参加して行われた

野毛まちなかキャンパスについて

平成28年5月5日神奈川新聞より抜粋

お問い合わせは 横浜商科大学 学生総合センター教務課  
TEL045・583・9062

あらゆるビジネスに通用する力を伸ばす

横浜商科大学の商学

## 商 学 部

### 商学科：

国際商取引から、お店の経営まであらゆるビジネスの基本を学び社会の変化を捉え、さまざまな企業組織で活躍できる人材の育成。

### 観光マネジメント学科：

観光・ホスピタリティの分野をビジネスやマネジメントの側面から学び、観光立国を目指す日本を盛り立てる専門家として新しいビジネスを創造できる人材の育成。

### 経営情報学科：

企業を取り巻く環境は日々様変わりしている。これに対応する先端的なICTを身につけ、急激に変化する情報化・ネットワーク化する社会の最前線で活躍できる人材の育成。



# 開学50周年寄付者一覧

(大学提供/会員のみ)

高橋 達雄	桐原 武文	小泉 茂治	鈴木 大介	望月こず枝	小森谷大輔
中村 伸夫	桐田 真	小倉 啓一	大熊 空海	望月 一範	佐々木克彦
比嘉 秀樹	栗原 政光	小堀 光雄	大塚 佑也	茂木 孝二	田辺 実
渡辺 高夫	剣持宏太郎	小俣 嘉寛	大島 昭彦	目黒 正栄	浦邊 健志
宇都宮吉彦	互野 完太	小林 智基	大嶋 裕	門前 俊則	川崎 秀樹
吉澤 栄二	工藤 健吾	小林 友紀	大波 進	山田 茂之	和田 広志
阿部 昭	荒川 利一	松岸 正泰	滝上 徹	頼 陽太郎	三井 宏朗
安彦 勇人	高橋 千明	松山 宏一	池田 恵一	落合 明男	広村 俊悟
井上 晃	高瀬 泰雄	上村 裕伸	竹田 嘉夫	藍野 常司	人見 泰彦
井樋 秀則	黒川 博元	上澤 寛	中山 昇平	林 準子	石坂 文成
一瀬 廣行	今井 宏	植木 茂雄	中西 勝	櫻庭 秀夫	佐々木博行
羽鳥眞一郎	根本 京子	新堀 嘉彦	中尾 義徳	澤口 芳明	山崎 成
永川 芳仁	佐藤 雅史	深澤 宏住	中野 泰宏	齋藤 延代	伊藤 光弘
榎原 豊人	佐藤 充	深澤 将広	長谷川 晃	齋藤 佳男	平井 通
榎田 悠一	佐藤世利子	神永 義幸	長谷川 伸	高山 恒明	武田 雅彦
遠藤 隆弘	大久保 茂	須田 雄司	長田 昌明	納谷 純一	大井 力
横溝 拡延	細畑 卓	菅井 彩香	柘植 恵一	山崎 好美	藤縄 佑介
荻野 明広	坂上 豊	是枝 隆二	坪井 信春	杉山 慶祐	林 永年
角田 恵輔	榊 克己	成宮 朱美	鶴島富二夫	白居 善一	高岡周一郎
笠原 謙司	山口 英則	清水 勇豪	田村 昭雄	栗林 一夫	齋藤 晋一
関 泰平	山崎須美子	西園 康朗	田中 秀治	淵田 規之	角谷 芳伸
関口あけみ	山村 達男	青山 大幸	田中 信江	細谷 泰久	伊東 幸博
関口 文男	山内 実	青山 力三	土屋 淳	永田 寛治	角 美恵子
関根 潤一	山崎 徹也	青木 政樹	藤井 照代	鈴木 修	大場 北斗
関山 清人	寺田 智洋	斉藤 友美	入沢美知夫	小林 慶重	大場 星蘭
岩澤 拓也	柴田 肇	石井 元一	飯島 英幸	山川 裕史	篠原孝太郎
菊地 英治	柴田 敏郎	相澤 七峰	比留川 仁	上甲 真裕	鈴木 重行
吉井 直樹	酒井 幹雄	村岡 義司	樋口 智	小林 正明	不動産支部
吉村 俊克	秋澤 晴彦	村松 恒則	尾崎 海人	齋藤 健市	韓国支部
吉田 陽一	渋谷 茂	村田 剛	片野 博	和田 彰	四国支部
宮田 和義	小泉 昌親	大久保辰巳	蜂須賀 弘	井澤 孝行	西原 日文
遠藤 武司					以上187名

平成25年よりスタートした募金では平成28年9月5日現在、ご協力をいただいた方々です。

ありがとうございます。寄付のご協力に感謝し、ご芳名を記載させていただきます。

なお、記念事業計画が諸事情により変更になりました。(お知らせは別紙添付)

お問い合わせは 大学事務局まで

TEL 045-571-3901 FAX 045-571-4125

URL <http://www.shodai.ac.jp/>

### 〔編集後記〕

今年(平成28年)は春4月に熊本地方の震災・夏8月に北海道・東北地方の豪雨による大災害によって被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。そして、一日も早く平穏な毎日が戻ってきますようにと祈るばかりです。

さて、我商大は、50周年を迎えました。大学関係の皆さま・諸先輩の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。多くの苦難を乗り越えて築き上げられた今日の母校を70周年100周年と未来へ向けて、2万余名の同窓生が心ひとつにして新たな船出をさせましょう。

会報45号発行にあたり、ご協力いただきありがとうございます。10年間HPに掲載されますので、ご了承をお願いいたします。

— 紀 —

### 《何かあったら同窓会事務局》

横浜商科大学つるみキャンパス内

月・火・木・金 AM10:00~PM4:30

TEL・FAX 045-583-9031

〒230-8577 横浜市鶴見区東寺尾4-11-1

E-Mail : [dousou@shodai.ac.jp](mailto:dousou@shodai.ac.jp)

URL <http://www.shodai-ob.com/>

## 第41回 定期総会・懇親会のご案内

会員の皆さまには同窓会活動に日頃よりご理解・ご協力賜り心よりお礼申し上げます。

さて、平成27年度定期総会を下記の通り開催いたします。

### ～今年も母校で学友と語り合い絆を深めよう～

**日 時**：平成28年11月26日(土) 午後1:30～総 会 131教室  
午後3:00～懇親会 531教室  
(大学のホームカミングデーと共催)

**場 所**：横浜商科大学つるみキャンパス  
横浜市鶴見区東寺尾4-11-1 tel 045-571-3901

**議 案**：1)平成27年度事業報告・決算報告  
2)平成28年度事業計画・予算案  
3)会長及び会計監査選出  
4)その他

**会 費**：無 料!! (懇親会には、ホームカミングデーと共催の為)  
先生方々・大学関係者も多数出席予定です。)

## 11/26 同時開催 第4回ホームカミングデー

つるみキャンパスにて入場無料予約不要です  
11時～ 講演会を予定しています。

**お問い合わせ：同窓会事務局 TEL・FAX 045-583-9031**

第11回支部長会議は同日 12:00～12:45 524教室にて開催されます。